

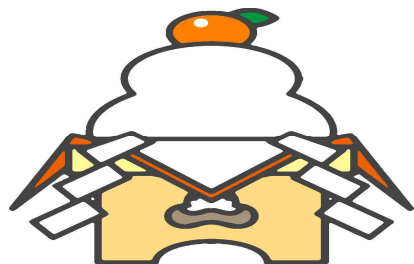
山滝中学校だより

平成 29 年 1 月 11 日(水)

岸和田市立山滝中学校
校長 花田 英紀

No. 10

2017年(平成29年)を迎えて



新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。新しい年を迎え、気持ちも新たに山滝中学校の全職員・全校生徒で頑張っていきたいと思います。

保護者・地域の皆様に見守られ支えられながら、この山滝中学校をより成長させるために、全力で取り組んでいきます。

クリーンキャンペーン



12月2日(金)2学期末テストの最終日、学校周辺の清掃活動を「クリーンキャンペーン」と題して全校生徒で行いました。『自分たちが生活する街を自分たちの手できれいにすることで、美化意識の向上を図る』というねらいから、生徒会が企画してくれました。これを機会に“ごみをしない、目についたごみは自らの手で処理”を心掛けてほしいと思います。みんなが意識を持てば、街はきれいになっていきます。校区だけでなく、岸和田が、大阪が、日本がきれいになっていってくれれば嬉しいですね。ご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

学校教育自己診断アンケートについて

12月5日(月)に全校生徒、保護者を対象にアンケートを実施しました。厳しいご意見は謙虚に受け止め、ありがたいご意見はこれに甘えることなく、山滝中学校をより良い学校にするべく、職員一同で頑張っていきます。アンケートへのご協力ありがとうございました。尚、集計結果は後日別紙にて配布予定です。

平成28年度 3学期

2学期終業式に全校生徒の前で「リセット」の話をしました。そして3学期始業式に「リスタート」の話をしました。3年生の登校日数は50日を切っています。

1・2年生も登校は50日余りです。来年度の好スタートのために、アップと助走を始めて下さい。1日1日を大切に過ごし、自分を、周りを、時間を大切にして過ごして下さい。

話し上手は聞き上手

始業式、校長からの「話し上手は聞き上手」の話。自分のことを話すのは大切ですが、どんな時も相手の話に耳を傾けて欲しい、そして、お互いを理解して話をして欲しいと思い、生徒たちに話しました。今年一年、心掛けてみて下さい。それだけで随分と周りの人との関係が変わります。

赤坂さん(学校支援スーパーバイザー)からのお話

始業式、赤坂さんにお話をさせていただきました。「**為せば成る 為さねば成らぬ何事も 成らぬは人の為さぬなりけり 上杉鷹山(うえずぎようざん)**」どんなことにも挑戦してみてください。やれば可能性はある、やらないと可能性は0である、というお話でした。この言葉が海を渡り、アメリカ合衆国第35代大統領、ジョン・F・ケネディの座右の銘であったとも話されました。やる前にあきらめることなく、色々なことに挑戦してみてください。

校長の独り言

今年のお正月はとても暖かく、過ごしやすい三が日だった。とはいっても親族の集まり、あいさつ回り、初もうで、以外はもっぱらスポーツ観戦。駅伝、ラグビーにサッカー。昨年も書いたが、駅伝では「今年のチームだけではなく、来年の後輩達にタスキをつなぐ」という言葉があった。ラグビーでは「ゴールラインに向かって心をひとつにボールをつなげた」と決勝トライを決めた選手の言葉。さらにサッカーでも「ゴールできたのは信頼できる仲間が必ずパスを出してくれると信じて走りこんだ。そこに思い通りのパスが来たから僕は合わせるだけでした。」のコメント。キーワードは「つなぐ」。山滝中学校でも色々なことをつなげていければと思う。

平成は30年までとなる予定。1月11日、新聞発表があった。次の元号は？私の教員生活も、昭和から平成、そして〇〇に。元気に頑張ろう。